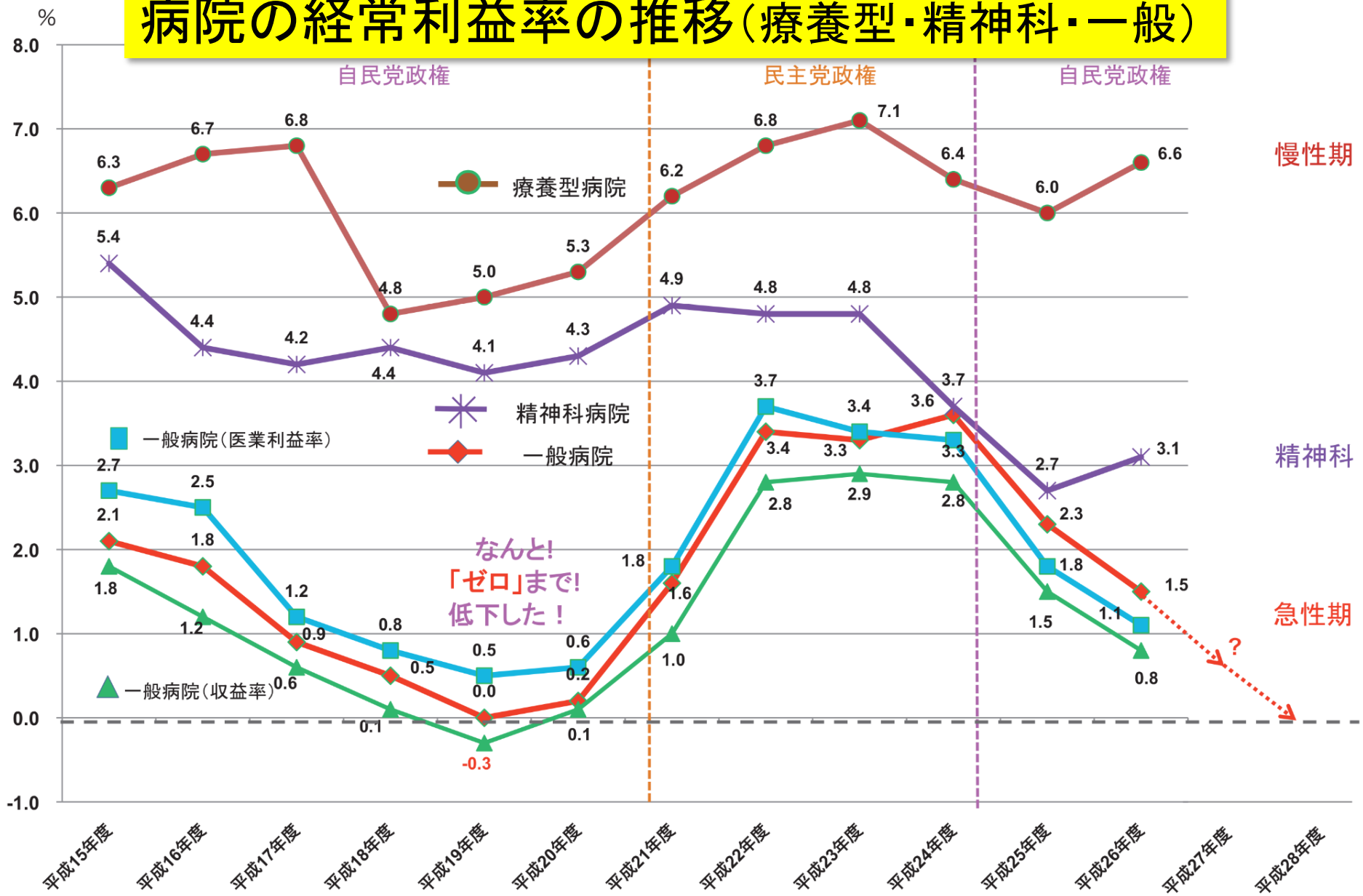


# 地域医療連携推進法人の必要性

～岡山県真庭市落合地区における落合病院と金田病院の例～

社会医療法人 緑社会 金田病院  
金田 道弘

# 病院の経常利益率の推移(療養型・精神科・一般)



診療報酬  
改定率 ▲1.0%

▲3.16%

▲0.82%

0.19%

0.004%

▲1.26%

▲1.03%

収益率 = { 1 - (総費用 ÷ 総収益) } × 100

(平成26年度は消費税対応分を除く実質改定率を表示)

出典: WAM 独立行政法人 福祉医療機構 資料より加納繁照作成

# 岡山県内5医療圏と500床以上の大病院



# 岡山県内5医療圏とDPC対象病院

(急性期入院医療を担当)

**真庭: 1病院**  
(200床未満)

**津山・英田: 1病院**

**高梁・新見: 1病院**  
(200床未満)

**県南西部: 12病院**

**県南東部: 14病院**



# 岡山県内医療圏別常勤換算医師数

(人口10万人対)

真庭: 203人

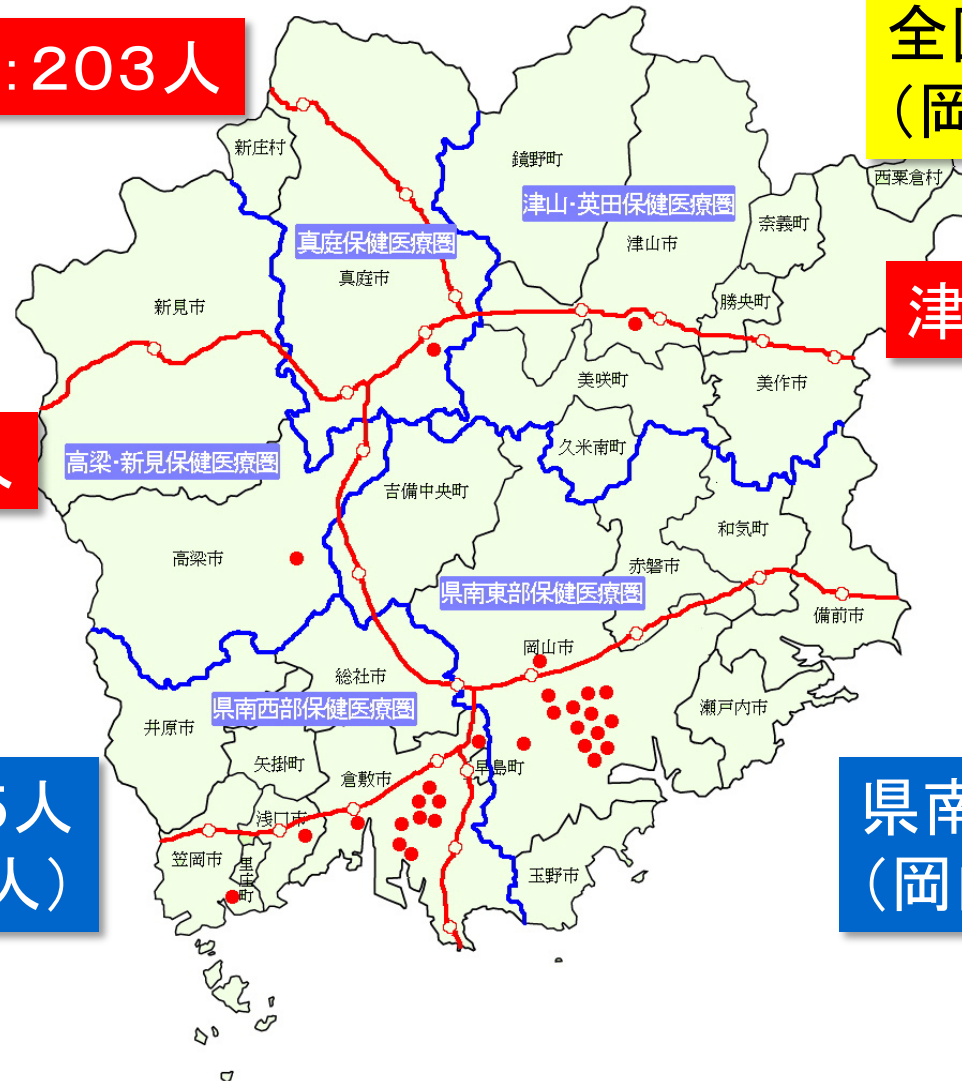
全国平均: 250人  
(岡山県: 301人)

津山・英田: 219人

高梁・新見: 191人

県南西部: 295人  
(倉敷市: 368人)

県南東部: 337人  
(岡山市: 387人)



# 落合病院と金田病院の医師数

## 落合病院

常勤医師9名

内科: 7名

産婦人科: 2名

非常勤医師約60名  
(不定期を含む)

## 金田病院

常勤医師11名

内科: 5名

外科: 3名

脳神経外科: 2名

整形外科: 1名

非常勤医師約60名  
(不定期を含む)

# 金田病院の常勤医師数の推移と影響

★医師の偏在は極めて深刻★

14名 ➡ 13名 ➡ 12名 ➡ 13名 ➡ 12名 ➡ 13名 ➡ 11名 ➡ 11名

## 常勤医師数の減少

- ➡ 医師・看護師の負担増加・疲弊
- ➡ 非常勤医師数の増加・看護師退職の増加
- ➡ 病床閉鎖
- ➡ 入院患者（特に重症）の減少
- ➡ 収益の急速な悪化

# 真庭の病院の病床数と経営形態

湯原温泉病院：105床・**公立**（真庭市国保）

勝山病院：50床・**民間**（特定医療法人）

近藤病院：55床・**民間**（医療法人）

中山病院：42床・**民間**（個人）

〔向陽台病院：170床・**民間**（特定医療法人）

〔落合病院：173床・**民間**（特定医療法人）

金田病院：172床・**民間**（社会医療法人）

- ・病院の86%は民間病院（71%は持分なし）
- ・地域医療構想では209床過剰（2025年）



# 真庭市内の病院分布



湯原温泉病院

中山病院

金田病院

落合病院

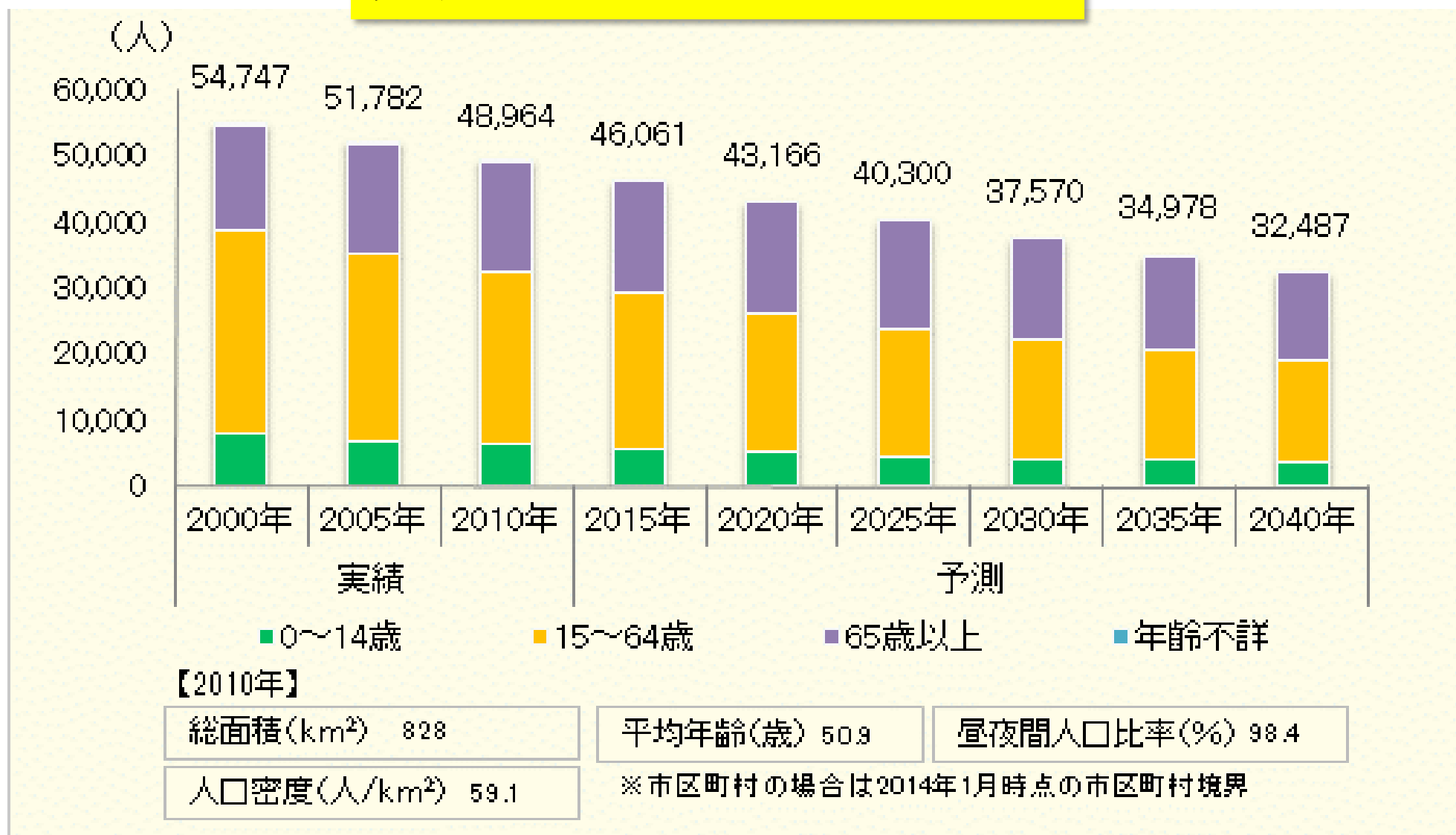
近藤病院

勝山病院

向陽台病院

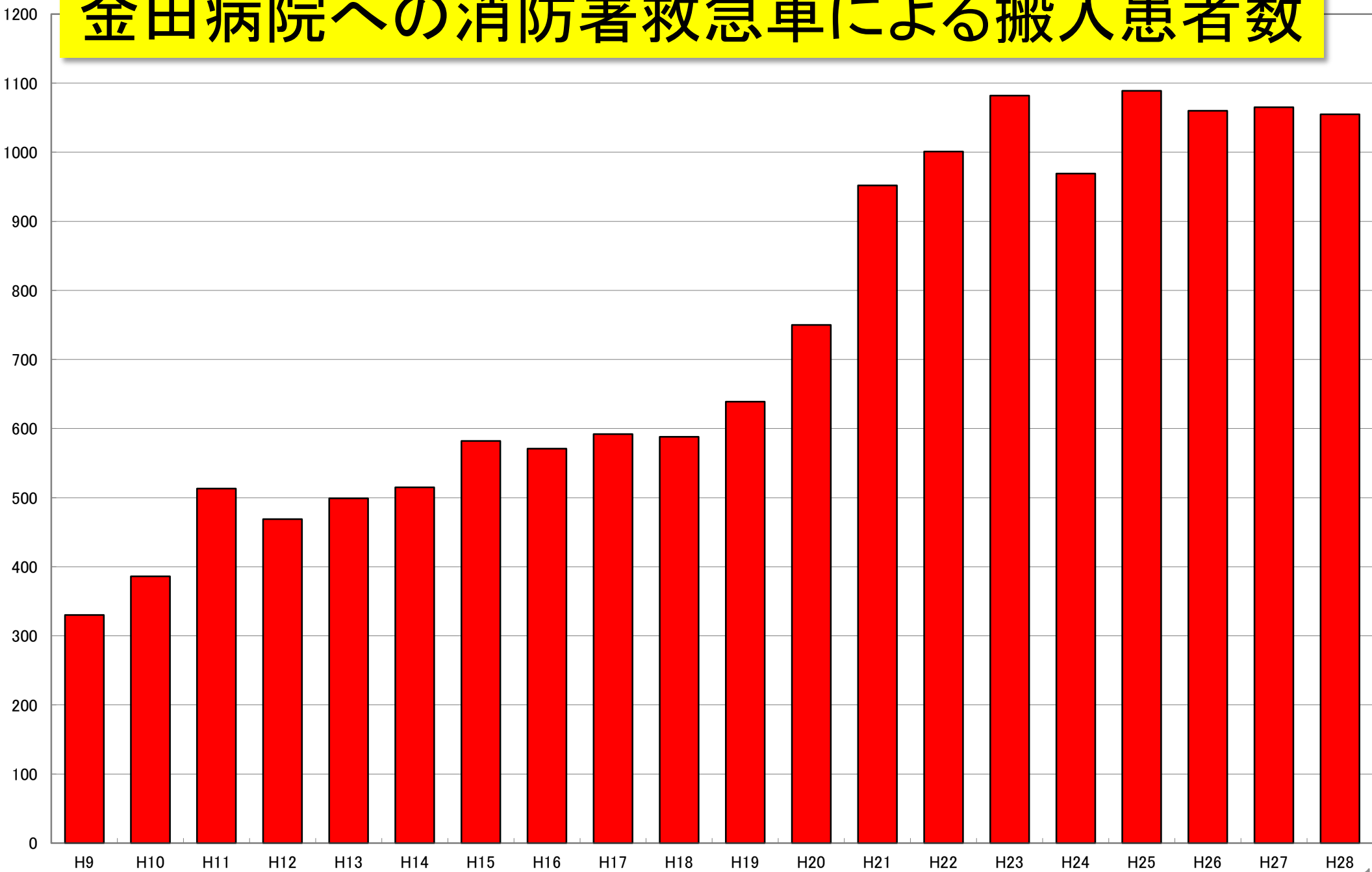
落合病院と金田病院は  
旭川を挟んで直線距離400m

# 真庭市の人口推移



【出所】 総務省 国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口、総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数

# 金田病院への消防署救急車による搬入患者数



※H28年は2月末までの直近1年間

# 落合病院の歴史

昭和12年 医院開設(個人)

昭和17年 30床

昭和32年 (医療法人)

昭和42年 200床

向陽台病院(精神科)開設・200床

昭和47年 (特定医療法人)

平成16年 199床

平成22年 173床

平成26年 向陽台病院(精神科)・170床

(関連施設:精神科病院、老人保健施設、グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所、訪問看護ステーション、ヘルパーステーション、居宅介護支援事業所、特別養護老人ホーム)

# 金田病院の歴史

昭和26年 病院開設20床(個人)

昭和42年 278床

昭和52年 258床

昭和56年 (医療法人)

昭和58年 (特定医療法人)

昭和60年 206床

平成7年 199床

平成19年 DPC対象病院

平成20年 177床

平成21年 (社会医療法人)

平成24年 172床

(関連施設:居宅介護支援事業所、訪問看護  
ステーション)

# 落合病院と金田病院の診療等の違い

## 落合病院だけの診療等

災害拠点病院(市内唯一)  
産婦人科・分娩(市内唯一)  
透析(市内唯一)  
眼科手術  
小児科  
耳鼻咽喉科

## 金田病院だけの診療等

DPC対象病院(市内唯一)  
整形外科手術  
外科手術  
脳神経外科手術(市内唯一)  
リハビリテーション科  
神経内科  
リウマチ科  
乳腺外科

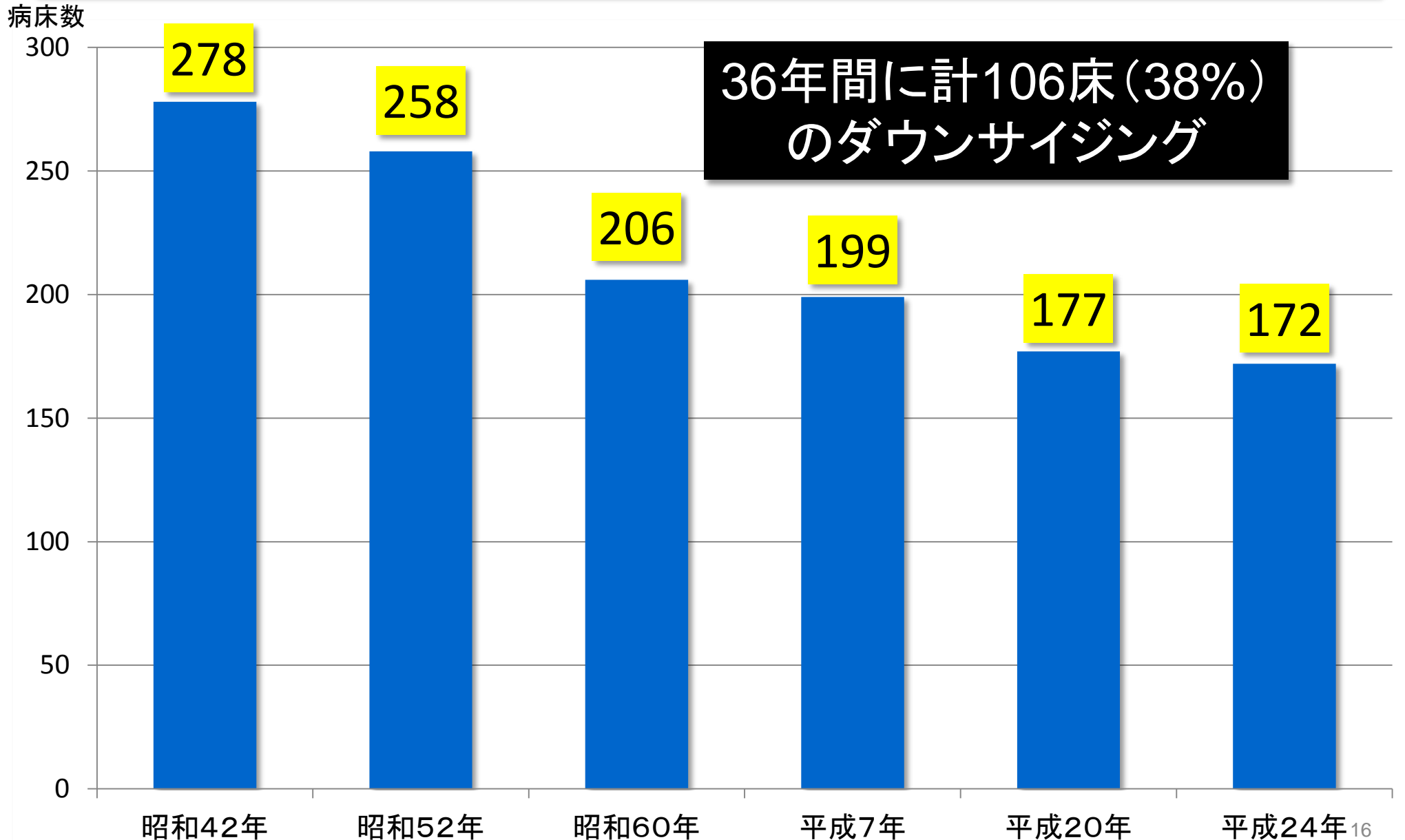
## 両病院で共通する診療等(下線は同じ教室からの派遣)

内科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科  
眼科、心臓血管外科  
居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション

# 落合病院と金田病院の連携の歴史

- 昭和26年以降 49年間切磋琢磨（住民曰く「川中島の戦い」）
- 平成14年 落合3病院長会（落合・河本・金田、毎月開催）
- 平成21年 津山第一病院倒産**（当院から20km、民事再生）
- 金田病院透析中止 ➡ 落合病院に全面移行
- 平成22年 落合病院金田病院連携推進協議会（隔月開催）
- 平成23年 病院統合に関する合同勉強会（落合病院で開催）
- 平成23年 河本病院倒産**（当院から2km、破産）
- 平成24年 真庭3病院会（落合・湯原温泉・金田、毎月、通算147回）
- 平成27年 落合病院金田病院連携協力推進協定調印
- 平成28年 落合病院金田病院連携推進協議会  
（2月から毎月開催、地域医療連携推進法人の検討、計36回）

# 金田病院の許可病床数と経営形態の推移





## 連携協力の推進に関する協定書

### 1 趣旨

医療法人社団 井口会 落合病院（以下「甲」という。）と社会医療法人 緑社会 金田病院（以下「乙」という。）は、今までに培ってきた連携協力を推進することにより、地域の医療・介護の継続と発展に寄与する。

### 2 目的

甲と乙は、連携協力の推進により相互の事業並びに地域の医療・介護の継続と発展を目指す。

### 3 連携協力

甲と乙は以下の連携協力を行う。

- (1) 地域完結型医療の推進
- (2) 緊急時等の医療機器・資材等の相互支援
- (3) 人材派遣による業務支援
- (4) その他必要と認める連携協力

### 4 経費の支弁

連携協力にかかる経費の支弁については協議し決定する。

### 5 有効期間

本協定書の有効期間は、協定締結日から平成28年3月31日までとする。その後については協議の上、4月1日を起算日として1年間更新することとし、以後も同様とする。

### 6 雑則

本協定書は2部作成し、署名押印の上、両者が各1部を保管する。

平成27年11月17日

甲 医療法人社団 井口会

乙 社会医療法人 緑社会

理事長

井口大助



理事長

金田道弘





# 外来診療日割表



最新情報はウェブサイト (<http://ochiaihp.jp>) をご覧ください。

※平成28年3月1日現在

全科予約制		月	火	水	木	金	土	
内科	午前	9:00 ~ 12:00	味 埜	廣 田	井口泰	井口大	時 信	渡 邊
	第 2 診	高橋泰	利 根	宮 島	渡 邊	廣 田	担当医	
循環器内科	午前	9:00 ~ 12:00	(第2・4)	—	—	近藤健	—	—
	午後	2:00 ~ 5:00	德 永	—	—	近藤健	—	—
糖尿内科	午前	9:00 ~ 12:00	廣 田	高橋泰	—	高橋泰 (高橋泰)	(廣田)	
	午後	2:00 ~ 5:00	利 根	利 根	—	廣 田	廣 田	(第3のみ) 完全予約制
肝臓内科	午前	9:00 ~ 12:00	—	—	—	井口泰	—	
小児科	午前	9:00 ~ 12:00	長谷川	金 光	福 嶋	山 下	栄 徳	岡大医師
	午後	3:00 ~ 5:00	長谷川	金 光	福 嶋	山 下	栄 徳	—
外科	午前	9:00 ~ 12:00	鳥大	—	—	医療以外	—	
	午後	2:00 ~ 5:00	鳥大	—	—	—	—	
脳神経外科	午前	9:00 ~ 12:00	—	—	—	—	—	
整形外科	午前	9:00 ~ 12:00	古 川	—	—	—	藤 原	
	午後	2:00 ~ 5:00	—	—	—	—	(第2のみ)	
心臓血管外科	毎月 第1・3・5のみ	9:00 ~ 12:00	古 川	—	—	—	—	
	午後	2:00 ~ 5:00	—	—	—	—	—	
皮膚科	午前	9:00 ~ 12:00	—	野 田	眞 部	—	竹 原	
	午後	2:30 ~ 5:00	—	野 田	(第2・4) (皮膚腫瘍)	—	竹 原	
泌尿器科	午前	9:00 ~ 12:00	—	—	小 林	—	高 本	
	午後	2:00 ~ 5:00	—	—	小 林	—	—	
産婦人科	午前	9:00 ~ 12:00	近 藤	近 藤	牧	近 藤	高 橋	近 藤
	午後	2:00 ~ 5:00	近 藤	近 藤	牧	近 藤	近 藤	—
眼 科	午前	9:00 ~ 12:00	—	細 川	—	松 尾	—	松 尾
	午後	2:00 ~ 3:00	—	細 川	—	(手術)	—	—
耳鼻咽喉科	午前	9:00 ~ 12:00	—	—	—	—	小野田	
禁煙外来	午後	3:00 ~ 4:00	—	井口大	—	井口大	—	
疼痛外来	午前	9:00 ~ 12:00	池田賢	—	—	—	—	



診療時間	月	火	水	木	金	土
	① 海野	① 水島		① 水島	① 鎌尾	① 鎌尾
② 鎌尾	② 海野	鎌尾	② 海野	② 松葉	② 松葉	② 水島
③ 丹羽	③ 須藤		③ 須藤	③ 清家	③ 清家	③ 小林
午前 9:00 ~ 12:00						
午後 2:00 ~ 5:00	丹羽	須藤	(中島)	渡邊	清家	
循環器内科	午前 9:00 ~ 12:00	田 渕	德 永		德 永	① 德 永
午後 2:00 ~ 5:00				中 島		② 岩 野
糖尿病内科	午前 9:00 ~ 12:00		久 野	久 野		久 野
午後 2:00 ~ 5:00	久 野					
神経内科	午後 2:00 ~ 5:00			櫛 田		
呼吸器内科	午前 9:00 ~ 12:00					5日 担当医
	午後 2:00 ~ 5:00					19日 担当医
腎臓内科	午前 9:00 ~ 12:00			堀 家		
	午後 2:00 ~ 4:00			堀 家		
リウマチ科	午前 9:00 ~ 12:00			黒 崎 (リウマチ・膠原病)		5日 担当医 (10:00~12:00)
外科	午前 9:00 ~ 12:00	西 谷	西 谷	三 村	蓮 岡	① 金 田
	午後 2:00 ~ 5:00					② 田 村
脳神経外科 (脊髄・脊髄外来)	午前 9:00 ~ 12:00				野 部	金
	午後 2:00 ~ 5:00				野 部	金
整形外科	午前 9:30 ~ 12:00				手 術	近 藤
	午後 2:00 ~ 4:00				手 術	近 藤
泌尿器科	午後	(2:00 ~ 5:00)			木 村	小 林
皮膚科	午前 9:00 ~ 12:00		服 部		林	担当医
	午後 2:00 ~ 5:00				本 後 (乳腺)	
乳腺外科	午前 9:00 ~ 12:00					
	午後 1:00 ~ 4:00		山 本 (乳腺・バセドウ病)			
眼 科	午前 10:00 ~ 12:00				守 本	
	午後 2:00 ~ 4:00					
心臓血管外科 (下肢静脈瘤)	午前 9:00 ~ 12:00				担当医	
リハビリ テーション科	午前 9:00 ~ 12:00					吉 原
麻酔科 (疼痛外来)	午前 9:30 ~ 11:00		森 谷			麻 酔
	午後		麻 酔	麻 酔	麻 酔	麻 酔
禁煙外来	午後 3:30 ~ 4:30				水 島 (予約のみ)	水 島 (予約のみ)
緩和ケア外来	午前 10:00 ~ 12:00				三 村 (予約のみ)	

- 外来診療は、救急車(24時間対応)、紹介状をお持ちの方、予約の方を優先します
- 外来診療予約は、フリーダイヤル 0120-52-56-52 まで (診療時間内)

★ 第3土曜日は、内科・産婦人科は休診させていただきます。  
 受付は、診察終了時間の30分前までをお願いいたします。  
 診療料および状況によっては、1時間前に受付を終了させていただく場合があります。お電話でご確認ください。



医療法人社団 井口会  
 総合病院 落合病院  
 〒719-3197 真庭市落合垂水251  
 TEL: 0867-52-1133 FAX: 0867-52-1160  
 Web: <http://ochiaihp.jp> e-mail: [info@ochiaihp.jp](mailto:info@ochiaihp.jp)

診療科	担当医
内科	水島 野部 鎌尾 松葉 清家 小林
循環器内科	田渕 德永 岩野
糖尿病内科	久野
神経内科	櫛田
呼吸器内科	堀家
腎臓内科	堀家
リウマチ科	黒崎
外科	西谷 西谷 三村 蓮岡 野部 田村
脳神経外科	野部
整形外科	野部 近藤
泌尿器科	木村 小林
皮膚科	服部 林 本後
乳腺外科	山本
眼科	守本
心臓血管外科	担当医
リハビリテーション科	吉原
麻酔科	森谷 麻酔 麻酔 麻酔
禁煙外来	水島 水島
緩和ケア外来	三村

# 落合病院と金田病院は姉妹病院に

患者紹介元医療機関：第1位

患者紹介先医療機関：第1位

平成25年12月～平成26年11月の1年間

# 落合病院と金田病院の機能分担①

- 産婦人科・透析・小児科 ➡ Oが担当 (Kは中止)
- 脳外科・整形・外科手術 ➡ Kが担当 (Oは中止)
- 眼科手術 ➡ Oが担当 (Kは行わずOに紹介)
- 休日救急当番: Oの当番日 ➡ 外科系はKが担当
- 精神科 ➡ Oグループの向陽台病院が担当
- 急性期 (DPC) ➡ Kが主に担当、Oは慢性期中心

(O:落合病院、K:金田病院)

## 落合病院と金田病院の機能分担②

- ・ドクターヘリ➡Oは災害拠点病院、Kも活用
- ・医療機器➡共同利用（更新➡紹介）
- ・医療機器の故障・点検時➡相互に応援
- ・介護施設はOグループのみ  
➡Kは全く持たず、連携して対応
- ・落合病院金田病院連携推進協議会主催  
合同勉強会の開催

# 人口減少地域の病院経営の現状①

- ダウンサイジングはもはや限界
- 連携だけでは真の効率化までには至らない
- 統合(合併)は民間病院では極めて困難

## 人口減少地域の病院経営の現状②

- 救急医療を担っている中小病院から始まる危機
- 地域医療を崩壊させないためには
  - ➡ 早急に連携以上統合(合併)未満の実現可能な仕組みが是非とも必要
  - ➡ 地域医療連携推進法人

# 地域医療連携推進法人の価値

地域医療連携推進法人制度は  
地域内の病床数が減少しつつ  
医療の質が向上し  
それぞれの病院の  
独立性・主体性を維持しつつ  
経営効率化が進み  
地域医療費が適正化する  
「地域包括ケア」の核となり得る  
新たな歴史を創る画期的な仕組み



# 地域医療連携推進法人を 成功させるためのインセンティブ

- ・優先的に医師派遣を行う
- ・優先的に基金を配分する
- ・税制面に配慮する  
公立病院並みに、せめて社会医療法人並みに
- ・診療報酬上で適正に評価する  
例：DPCの機能評価係数Ⅱで評価
- ・地域医療崩壊回避のため早急に実現を  
地域医療病院の経営状況は毎年悪化、時間的猶予無し

# 厳しい経営環境の地域医療病院に光

- ①地域医療連携推進法人
- ②地域枠卒業医師の地域派遣
- ③OUMCから医師派遣の可能性